



暮らしと営業守る対策の実施求め共同

日本共産党

緊急要請

中東情勢が物価高騰・経済悪化に拍車をかけ、暮らしと経済が深刻化しています。日本共産党は6月3日「イラン攻撃による物価高騰・資材不足から市民の暮らしと営業を守るための緊急要請書」を取手市に提出しました。

市内の事業者からは、塗料や資材、オイルがない、納期が遅れる。医療福祉関係者は、必要な資材やグループなどの入荷見通しが立たず不安など、多くの悲鳴が上がっています。これらの実情を把握し、早急に事業者支援、市民生活支援強化に生活困窮者相談窓口の体制強化などを求める内容です。



伊藤哲副市長に要請書を手渡す左から遠山・加増・本田議員
＝6月3日、取手市役所

6月取手市議会（6月5～19日）

高市内閣

暮らし・物価高対策置き去り 軍事優先で暴走

政府が経済対策とする補正予算の大半は政府が国会審議なく自由に使える「予備費」の積み増し。電気・ガス代の補助以外、物価高や資材不足に苦しむ国民、中小企業を救う具体的な支援がありません。高市政権は、暮らし・物価対策は置き去りで、武器輸出の全面解禁、国家情報会議設置や公務員の予備自衛官増員のための法律強行。今後さらに、国旗損壊罪、非核3原則見直しを含む安保3文書の再改定、停戦後のホルムズ海峡への自衛隊派兵の本格検討等、軍事優先の暴走を続けています。

2件の意見書可決

◎武器輸出の禁止求める意見書

賛成多数

◎中東情勢に伴う燃料油等の安定確保とさらなる地域経済支援を求める意見書

全会一致

日本共産党は、「殺傷能力のある武器の輸出禁止を求める意見書」提案を他会派に呼びかけ、とりで生活者ネットワークと共同提案。本田かずなり議員は「武器輸出を認めないことは国会決議に基づく国是でしたが、自民党政権は閣議決定で緩和を進め、さらに4月21日に高市政権は、殺傷能力のある武器輸出を国会審議せず閣議決定した。殺傷能力のある武器を輸出し戦争に加担することは、憲法9条を持つ「平和国家」日本の歩みを根本から覆すものであり、断

じて認められない」と意見書の趣旨説明を行いました。6月19日議会最終日の採決の結果、14対6の賛成多数で可決されました。自民系の6人が反対しました。

「中東情勢に伴う燃料油等の安定確保と、さらなる地域経済支援を求める意見書」は4項目にまとめられています。市議会会派代表者会議での加増みつ子議員の発案で、自民系会派の文案を、全会派一致にまとめた政府に対する意見書です。

新川・新堀開発 法定外公共物使用の許可条件守り環境回復を

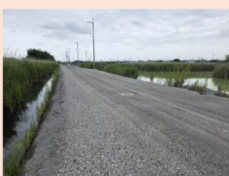
市管理の法定外公共物（新堀）が更に整備され道路化した現状をどう見ているのか質問したところ、「新川グランドの東側の区域においては、仮設道路を前提で許可してきた。事業者の土地活用と地域からの要望等踏まえて、復旧に向けて協議したい」また「現地を確認したが、事業者の申請内容と異なる点があったため指導した。地元が納得されないことも多数あり、事業者・地権者と現地で協議したい」と答弁しました。

市議会議員
遠山ちえ子



事業者の用排水路破壊や水質汚染等、環境壊す違法・不当な行為をただし、環境改善・解決に期待したいです。

仮設道路の許可条件を超え本格的な道路と化した新川・新堀5月中旬撮影



情報公開と法令順守を 二大開発偏重 市政の歪みただす〈一般質問〉

情報格差を正し 全市民の知る権利の保障を

不燃ごみ回収の変更で市民に大きな混乱が生じました。市民に対する周知情報は行政側から市民に対してプッシュ型で知らせる必要があります。行政情報は、市民全員に確実に届き、必要な支援へつながるよう情報格差をなくすることが重要です。広報とりでは、「情報到達を保証するインフラ」という位置づけとして全戸配布するように求め、市

市議会議員
本田かずなり



民の情報格差のない行政広報のあり方を質しました。また、住宅耐震化について耐震補助金を市民が利用しやすいよう代理受領制度の導入を求めました。

取手駅西口「A街区再開発」

事業費暴騰、地権者も取手市もリスク拡大避けられず

中東情勢や経済状況からみて、「A街区再開発」事業の建設コスト高騰で、地権者のリスクは大きくなるのではとの質問に、「地権者に権利変換する権利床の面積が減少する可能性も考えられる」と答弁。取手市へは「補助金の増額となる可能性もあり得る」と答えました。

図書館等複合公共施設整備方針にかかわる「地方教育行政法違反疑惑」や、トップダウンで事業推進等。批判もある中で、市長の答弁を求めましたが、市長は答えませんでした。経済悪化を主な理由に、当初の事業協力者戸田建設・

市議会議員
加増みつ子



大京が撤退、「桑原開発」もイオン・イオンモールの2社が事業協力者を撤退し、2大開発ともに行き詰まる現状です。今、十分な説明と打開策を示す責任が、市に問われています。

一部を除き駐車場で土地活用されている「A街区」再開発予定区域 6月22日撮影



反戦平和の声 世界に日本に取手市内 草の根に広がる



「戦争反対」「憲法守れ」とコールする人たち
＝6月19日、国会正門前(しんぶん赤旗20日号より)

米国とイランの戦闘終結を定めた覚書が、両国首脳の署名で17日発行しました。覚書にある「相互の主権と領土保全の尊重、内政不干渉」は、「体制転換」を求めて開始した米国の戦争政策の行き詰まりを表しています。

国際法違反の戦争で世界から孤立を深める米国、物言わずそれに付き従う高市早苗外交への批判も広がっています。

両国交渉で覚書の最終合意を達成し、平和と安定を回復することが世界中から求められています。



署名用紙は
こちらから

米イラン戦闘終結で署名

「最終合意」へ 60日間の交渉

あなたの署名が平和を守る力

取手九条の会

自民党など改憲勢力は、9条等改憲へ国会発議・国民投票実施へ暴走する中で、「反戦平和・憲法守れ」の運動が全国・取手でも急速に広がっています。

「戦争につながる憲法9条改悪に反対する請願」署名に取り組む「取手九条の会」は、「新日本婦人の会」など市民団体にも呼びかけ駅頭などで署名を広げています。

駅頭では、回を重ねるごとに「戦争は絶対ダメ」「高市さん嫌い」など署名や対話も進

みます。

参加者から「もっと知らせなきゃ」「宣伝の回数を増やさなきゃ」と、皆さんへの署名活動への参加を呼び掛けています。



憲法9条守れと署名を呼びかける
取手九条の会＝取手駅西口

戦争させない・9条壊すな！

74回 総がかり取手行動・集会とデモ

改憲止めよう「19日行動」に連帯

6月19日、取手駅前では集会とデモ「総がかり取手行動」が行われ、市民ら60人以上が参加しました。同日夜に約2.6万人を集めた国会正門前での大規模抗議など、全国の共同行動に連帯したものです。

この日、取手市議会では「殺傷能力のある武器の輸出禁止を求める意見書」が採択された、との日本共産党本田かずなり市議の報告に拍手が湧きました。

参加した市民からは憲法改

悪や軍拡への懸念が訴えられ、「同じ気持ちの人たちがこんなにいることに感動した」と初めての女性、若者グループも飛び入り参加。「戦争やめよ」「憲法9条平和の力」とデモのコールに声援等、道行く人の目をひきました。

「戦争法」(安保法制) 強行以来、74回目の取手行動は、国会前の大きな流れと響き合い、地域から平和への願いを発信する取り組みとなりました。

戦争やめよ！平和を守れとコールしながらのデモ＝6月19日、取手一高前



なぜ図書館は無料なのか

遠藤俊夫

(取手駅前開発を考える会代表)

図書館がなぜ無料なのか、考えたことがありますか？「図書館法(第17条)に『公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない。』と書いてあるから」という答えは、十分ではありません。なぜ、このように書いてあるのでしょうか。それは、「社会教育」は国民の「権利」であり、経済的理由などで「社会教育」にアクセス(利用)できない人を作らないためなのです。

冷房の効いた所で静かに

ゆったりと、たくさんの資料や本に囲まれ、知的興味や関心を満足させてくれる図書館の持つ働きは、何とすごいことだと思いませんか。

税金を納めた市民への心のこもった当然の還元なのです。だって、市民は自治体の主人公なのですから。そして、「人々をなりゆきまかせの客体から、自らの歴史をつくる主体にかえていく」のが「社会教育」なのです。社会教育を大事にする市政を切に望みます。



松元ヒロさん
ソロライブ

高市改憲 バッサリ

第65回茨城県母親大会が、6月7日、稲敷市あずま生涯学習センターに会場いっぱい500人の参加で開かれました。

メインは、コメディアン松元ヒロさんのソロライブ。ユーモアたっぷりに高市政権を笑い飛ばし、一人芝居「憲法くん」を演じ、参加者を沸かせました。

崩壊の危機から農業と食料を守ろう

「茨城の農業を考えるリレートーク」では、家族農業や有機米栽培、無農薬米を作る農家の取り組み、5年間で農業人口が1100人減り、65歳以上が7割を占めるなど、危機的状況にある茨城農業の現状報告。「所得補償、価格保障で次世代につなげ、食と農を守る共同を皆さんと作っていきたい。」と強調しました。

県内の運動交流では、新婦人による憲法改憲反対のペンライト集会など多彩な取

り組みが報告されました。

憲法9条を守り抜くこと。崩壊の危機にある農業を守る生産者と消費者の共同の必要性を確認した大会でした。



会場いっぱいの参加者で行われた母親大会＝6月7日、稲敷市

「再開発と図書館」

シリーズ②